

2007年2月26日
三菱レイヨン株式会社

メタクリル酸エステルの輸出価格改定について

三菱レイヨン株式会社(社長:鎌原 正直、本社:東京都港区)は、メタクリル酸エステル(nBMA/iBMA)の輸出価格を本年4月1日出荷分より値上げすることとし、各需要家と交渉に入りました。値上げ幅は、次の通りです。

1. 価格改定品目及び改定幅 :

n-BMA (メタクリル酸n-ブチル)	200ドル/トン
i-BMA (メタクリル酸i-ブチル)	200ドル/トン

2. 実施時期 : 2007年4月1日出荷分より

[背景]

昨年 9 月に値上げを実施致しましたが、メタクリル酸エステルは、需要が引き続き堅調な中、原料 MMA の製造コスト上昇、及び原料アルコール等の価格高止まりにより、採算が悪化している状況にあります。また、MMA の需給は PMMA (一般) シートの好調に加え、エマルジョン・塗料用及び透明材料樹脂の堅調な需要が続く、依然タイトな状況にあります。

このような環境下で、当社としては採算是正の必要があると判断して、各製品の価格改定を実施することと致しました。

***** 本件に関するお問い合わせ先 *****
三菱レイヨン株式会社 広報・IR室 電話:03-5495-3100